

第36回 東海聴覚障害者体育大会

案内状



第36回卓球競技

第32回硬式テニス競技

第36回バレーボール競技

第34回ソフトボール競技

第36回ボウリング競技

第8回グラウンド・ゴルフ競技

開催期間 2025年6月7日（土）～8日（日）

開催地 岐阜県岐阜市

主催 東海聴覚障害者連盟

主管 一般社団法人 岐阜県聴覚障害者協会

第36回東海聴覚障害者体育大会 開催要項

1. 目的 東海地区の聴覚障害者がスポーツを通じて技を競い、健康な心と身体を養い、自立と社会参加を促進し、明るい社会生活を営むことを目的とする。

2. 大会名称/日時/競技及び会場

名 称	日 時				競 技 会 場/住 所
	6月7日 (土)		6月8日 (日)		
第36回 東海聴覚障害者体育大会	監督・ 主将会議	開会式	競技	競技	
第36回 卓球競技	OKB ぎふ清流 アリーナ 9:00 ～ 10:00	OKB ぎふ清流 アリーナ 10:30 ～ 11:30	13:00 ～ 17:00	9:00 ～ 15:00	岐阜市民総合体育館 岐阜市九重町4-24
第36回 バレーボール競技			13:00 ～ 17:00	—	OKBぎふ清流アリーナ 岐阜市藪田南2-1-1
第36回 ボウリング競技			13:00 ～ 17:00	9:00 ～ 15:00	コスモボウル羽島 羽島市福寿町間島1518
第32回 硬式テニス競技	—		13:00 ～ 17:00	9:00 ～ 15:00	境川テニスコート 岐阜市柳津町丸野1-3
第34回 ソフトボール競技	清流アリーナ 9:00 ～ 10:00	—	12:00 ～ 17:00	9:00 ～ 15:00	諏訪山運動場 岐阜市芥見野畑3-18-1
第8回 グラウンド・ゴルフ競技	岐陽運動場 9:30 ～ 10:30	—	11:00 ～ 17:00	—	岐陽運動場 岐阜市上川手735-2
☆大会本部☆	OKBふれあい会館6階内 岐阜県聴覚障害者協会事務所				岐阜市藪田南5-14-53

3. 主 催 東海聴覚障害者連盟体育部

4. 主 管 一般社団法人 岐阜県聴覚障害者協会
第36回東海聴覚障害者体育大会実行委員会

5. 競技主管 岐阜県卓球協会、岐阜県バレーボール協会、岐阜県ボウリング連盟
岐阜県テニス協会、岐阜県ソフトボール協会、岐阜県グラウンド・ゴルフ協会

6. 協 力 岐阜市聴覚障害者協会、岐阜県手話サークル連絡協議会

7. 参加 愛知県、静岡県、三重県、岐阜県

8. 参加人数 役員・要員・審判員・選手・監督・コーチ・マネージャー 約500名

第36回東海聴覚障害者体育大会 競技実施要項

1. 趣 旨

東海聴覚障害者体育大会は、東海地域在住の聴覚障害者の間にスポーツを振興し、その普及発展と民主的なスポーツ精神の高揚を図り、あわせて聴覚障害者の健康を増進し、その生活を明朗にしようとするものである。この趣旨に則り、盛大かつ友好的な大会にすべく誠意努力する中で、初期の目的の達成を期して本競技実施要項を定めるものである。

2. 実施方針

- (1) 大会は、卓球、バレーボール、ボウリング、硬式テニス、ソフトボール、グラウンドゴルフ競技の計6競技を行う。
- (2) 大会は、2025年6月7日(土)～8日(日)の2日間で行う。天候により中止にする場合もある。
- (3) 競技規則は各競技実施要項のとおりとする。
- (4) 大会参加資格
 - ①東海聴覚障害者連盟会員であり、東海聴覚障害者連盟体育部登録料を納めた者であること。
 - ②東海聴覚障害者連盟会員資格を持たない高校生、および健聴者の監督・コーチなどは、東海聴覚障害者連盟体育部登録料を納めた者であること。
 - ③団体参加の場合、東海聴覚障害者連盟加盟協会から1チーム以上参加できるものとする。
 - ④他ブロック（東海聴覚障害者連盟以外）の参加については、認めない。
- (5) 表彰
 - ①団体戦について
 - (ア) 団体戦の優勝旗・優勝杯は持ち回りとする。
 - (イ) 賞状は優勝・準優勝・三位チームに授与する。

種目名	性別	優勝旗	優勝杯	優勝楯	準優勝楯	三位楯
卓球競技団体戦	男・女	×	○	○	○	○
バレーボール競技	男・女	×	○	○	○	○
ボウリング競技団体戦	—	×	○	○	○	○
ソフトボール競技	—	○	×	○	○	○
グラウンドゴルフ競技	—	×	○	○	○	○

- ②個人戦について

卓球、ボウリング、硬式テニス、グラウンド・ゴルフ競技の個人戦の優勝、準優勝、三位に賞状を授与する。
- ③ダブルス戦について

卓球、硬式テニス競技の男子・女子・混合各ダブルス戦の優勝、準優勝、三位に賞状を授与する。賞状形式は次のとおり。

賞
東海 太郎 愛知 花子

賞
愛知 花子 東海 太郎

- ④ソフトボール競技の個人賞については、最優秀選手賞、最優秀投手賞、打撃賞、敢闘賞を各1名、授与する。
- ⑤バレーボール競技の個人賞については、最優秀選手賞を男子競技、女子競技で各1名、授与する。
- ⑥ボウリング競技の個人賞については、HG（ハイゲーム）賞、HS（ハイシリーズ）賞を男子競技、女子競技で各1名、授与する。
 - ※HG賞・・・最高得点者（6ゲーム中の1ゲーム最高得点）
 - ※HS賞・・・全得点最高優秀者（3ゲーム合計スコアの最高得点者）
- ⑦グラウンド・ゴルフ競技の個人賞については、最優秀選手賞を男子競技、女子競技で各1名、授与する。

(6) 参加申込み方法

- ①参加希望選手・チームは所定の個人参加申込書・競技参加申込書に参加料（後述8項）を添え、**2025年4月21日（月）必着**で所属協会体育部長に送付すること。
- ②所属協会体育部長は、参加申込統括書に必要事項を記入の上、各競技参加申込書を含めて公印を捺印の上、後述11項の送付先に**2025年4月25日（金）必着**で送付すること。なお、参加申込にあたり、以下留意すること。
 - (ア) 所属協会体育部長は参加申込書、参加申込統括書を全部コピーし、保管すること。
 - (イ) 納入した参加料について、大会参加申込の締切日（4/25・金）以後、理由の如何にかかわらず返金しない。

(7) 東海聴覚障害者連盟体育部登録料

各県協会体育部長・副部長などの役員・選手・監督・コーチ・マネージャー全員は登録料を納めなければならない。登録料は1人につき、1,000円とし、大会参加申込時に納めるものとする。

(8) 大会参加料

- ①参加料については、競技及び種目別に次表のとおりとし、参加申込時に実行委員会へ納めるものとする。申込以後の返金は、原則として理由の如何にかかわらず認めない。

【参加料】

種目		一般	高校生	備考
個人	卓球 バレーボール ソフトボール グラウンド・ゴルフ	2,000円	1,000円	
	ボウリング	5,000円	3,000円	
	硬式テニス	2,500円	1,500円	
ダブルス	卓球、硬式テニス	2,000円	2,000円	1人1,000円
東海体育部委員		2,000円		

【団体料】

種目	1チーム参加料	備考
卓球競技 男女別	6,000円	
バレーボール競技 男女別	8,000円	
ボウリング競技	17,000円	
ソフトボール競技	10,000円	
グラウンド・ゴルフ競技	5,000円	

- ②卓球、硬式テニス競技のシングルス戦に出場しない場合でも、個人参加料を納めなければならない。
- ③卓球、硬式テニス競技のダブルス戦で異なる県の選手同士でペア出場する場合の参加料はそれぞれ1人1,000円とする。
- ④団体参加料は、選手・チームが所属する協会が負担する。
- ⑤申込以後、当該選手に事故や変更があった場合は、当日の監督・主将会議の開催前までに、その変更の届出があった場合のみ、選手の変更を認める。（変更届は別掲の様式1のとおり）その場合、変更された選手は、参加料及び登録料を納めなければならない。

(9) 監督・主将会議

- ①原則として、当日開会式の前に監督・主将会議を行う。
- ②監督・主将会議は、審判長との打ち合わせ、組み合わせ抽選などを行う。
- ③監督・主将がともに欠席したチームは、原則として出場を棄権したものとみなす。
やむを得ず代理人が出席する場合は、事前に監督又は主将が作成した代理届（別掲の様式2）を監督・主将会議の開催前までに所属協会体育部長へ提出しなければならない。

(注) 開催日時については、P1（日程・会場）をご参照ください。

(10) 組み合わせ抽選

競技名	種目名	監督・主将会議	大会実行委員会で 審判長立会いのもと行う
卓球	団体戦	○	
	シングルス戦		○
	ダブルス戦		○
バレーボール	 	○	
ボウリング	団体戦	○	
	個人戦		○
硬式テニス	シングルス戦		○
	ダブルス戦		○
ソフトボール	 	○	
グラウンド・ゴルフ	個人戦		○

(11) 申込書・集計書送付先・連絡先

郵送先： 〒500-8384 岐阜県岐阜市藪田南5-14-53
OKBふれあい会館6階内 一般社団法人岐阜県聴覚障害者協会気付
第36回東海聴覚障害者体育大会実行委員会 宛

FAX： 050-3172-7553

E-mail： kazu08makki24@gmail.com

2025年度 体育大会出場資格基準

作成者：東海聴覚障害者連盟体育部（最終改定更新日 2025年1月16日）

現行の出場資格基準では、各県体育大会及び東海体育大会に出場せず、全国体育大会へ出場していた選手に対し、数年前から批判がありました。

そこで、2012年4月1日より各県体育大会及び東海体育大会のいずれかに出場しない場合（協会会員費の未納を含む）は、次表のとおり全国ろうあ者体育大会は失格とする基準にしました。東海体育大会の個人参加条件は、下記の申込と東海体育部登録料と共に協会会員費を納入完了していることを、出場資格基準といたします。

継続会員	県体育大会	東海聴覚障害者体育大会	全国ろうあ者体育大会
県体育大会開催競技がある場合(*1)	参加	参加	○
	不参加	参加	×
	参加	不参加	×
県体育大会開催競技がない場合(*2)	参加	参加	○
	不参加	不参加	×
東海体育大会開催競技がない場合(*3)	参加	参加	○
	不参加	不参加	×

(*1) 下の表の「○」を示す。

(*2) 下の表の「免除」を示す。

(*3) バスケットボール・陸上・バドミントンを示す。

※団体競技→個人競技への変更は認められるが、団体競技→他の団体競技への変更は認められない。〈例〉県体育大会→野球競技、東海体育大会→ソフトボール競技は認められない。

5月末時点での 入会・入部		県体育大会	東海聴覚障害者体育大会	全国ろうあ者体育大会
新卒	個人競技	免除	参加(*4)	○
	団体競技	免除	参加(*4)	○
新卒以外 (引越しなど)	個人競技	参加	参加(*4)	○
			不参加	×
		不参加	参加	×
			不参加	×
	団体競技	参加	参加(*4)	○
			不参加	×
		不参加	参加(*4)	×
			不参加	×

(*4) 県体育大会及び東海体育大会開催競技ではない場合はそのまま全国ろうあ者体育大会への参加が認められる。

※各県協会会費は5月末までに納めること。

6月以降の入会・入部		県体育大会	東海聴覚障害者体育大会	全国ろうあ者体育大会
全て		参加	×	×

東海ブロック代表東海予選大会 ○印は県体育大会

競技名	愛知県	静岡県	岐阜県	三重県	備考
軟式野球	免除		免除		
ソフトボール	○		免除		
サッカー	免除		免除		

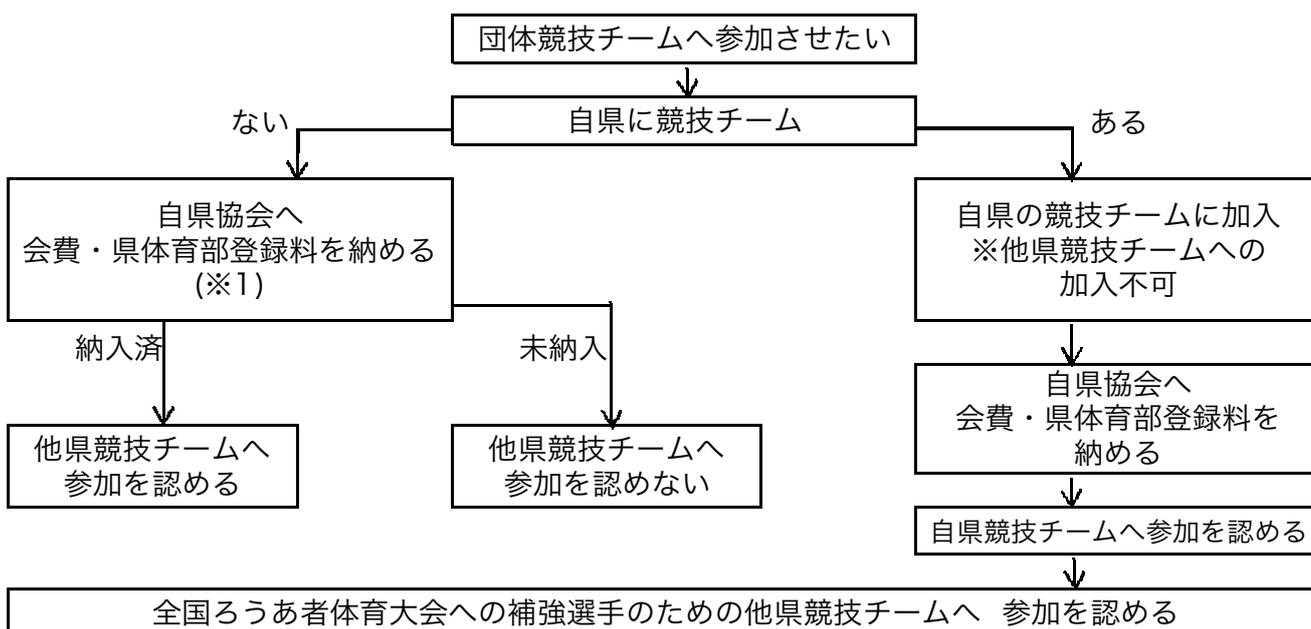
東海聴覚障害者体育大会 ○印は県体育大会

競技名	愛知県	静岡県	岐阜県	三重県	備考
卓球	○		免除		
バレーボール	○		免除		
ボウリング	○		免除		
テニス	免除		免除		
グラウンド・ゴルフ	○		免除		全国ろうあ者体育大会なし

東海聴覚障害者体育大会にない競技

	愛知県	静岡県	岐阜県	三重県	備考
バスケットボール	免除		免除		
陸上	免除		免除		
バドミントン	免除		免除		
ゲートボール	免除		免除		

東海聴覚障害者体育大会における加盟団体チーム出場権の判定フローチャート



※1 他県協会へ会費を納める必要はない。

第36回東海聴覚障害者体育大会 参加申込書（個人用）

申込日 2025年 月 日

所属協会 _____ 県聴覚障害者協会			
(高校生参加者は学校名・学年記入)		(学校名： _____)	学校 _____ 年生)
ふりがな		性別	年齢
名前		男・女	歳
住所	〒 _____		

申込内容 申し込みされるところに○をして、金額を記入してください。

個人参加料	競技種目	参加料		○を記入	金額
		卓球競技	一般 2,000円	高校生 1,000円	
	バレーボール競技	一般 2,000円	高校生 1,000円		円
	ボウリング競技	一般 5,000円	高校生 3,000円		円
	ソフトボール競技	一般 2,000円	高校生 1,000円		円
	硬式テニス競技	一般 2,500円	高校生 1,500円		円
	グラウンド・ゴルフ競技	一般 2,000円	高校生 1,000円		円
ダブルス参加料【卓球・硬式テニス】1人/1,000円/1種目 参加する種目に○をつけて下さい（男子・女子・混合）					円
役員参加料	東海聴覚障害者連盟体育部委員 参加料 2,000円				円
登録料	東海聴覚障害者連盟体育部登録料（参加全員）1,000円			○	1,000円
託児料	6月7日（土）	3,000円/1人	名		円
	6月8日（日）	3,000円/1人	名		円
合計					円

- ①弁当については衛生上の理由により、各自用意をお願いします。
- ②個人申し込みの受付窓口は、あなたの所属する県聴覚障害者協会です。
- ③個人参加申込締切は、（個人→所属協会）2025年4月21日（月）です。ご厳守ください。

東海聴覚障害者連盟体育部内で、体育大会名称の変更を検討しております。
QRコードよりアンケート回答をよろしくお願いいたします。



アンケートにご協力いただきありがとうございました

東海聴覚障害者体育大会参加に関する誓約事項

- ①大会主催者が設けた全ての規約、規則、指示、注意事項を遵守いたします。
尚、大会に備え安全管理及び体調管理に留意し、大会中の傷病及び事故（所有物の盗難、破損、紛失を含む）等は自己の責任とし、主催者に対し損害賠償請求等を行わないことを誓います。
- ②大会への参加に際し、自己の身体状況を十分考慮し、競技する身体的条件が備わっていると自らが判断し、申し込みましたので、大会開催中に発生した健康上および補装具（人工内耳・補聴器・ペースメーカーなど体内埋め込み型医療機器・眼鏡など）の問題については、一切自己の責任といたします。
- ③大会参加にあたり、自己の障害および疾病による身体状況については自ら医師の意見を伺うことを約束いたします。
- ④競技大会参加中の様子がマスコミ等に用いられる場合には、プライバシーが尊重されることを前提に協力いたします。
- ⑤（高校生の場合）保護者の同意を得た上で、大会に参加いたします。

以上の事項に同意し参加申込することを誓約します。

参加誓約書

2025年 月 日

参加者自筆署名	(印)
---------	-----

※参加者が高校生の場合は、保護者の方の承諾をお願いします。

保護者自筆署名	(印)
---------	-----

◇参加申し込みにあたり上記事項の内容について、全参加者・申込責任者ともに同意し、お申し込みください。

◇参加者が高校生の場合は、参加申込書に保護者による参加同意の署名・捺印が必要となります。（署名・捺印がない場合は、申し込みを受理できません）

◇署名は、手書きの場合は捺印不要ですが、パソコン記入の場合は捺印をお願いします。

第36回東海聴覚障害者体育大会 託児について

1. 対象年齢 1歳～小学6年生までのお子様
2. 託児料 1人1日あたり、3,000円（保険料含む）
3. 託児時間 6月7日（土）9時30分～18時00分
6月8日（日）8時30分～16時00分
4. 託児会場 各競技会場（※申し込み状況によって変更する場合があります。）
5. 申込方法 以下2つへ記入をお願いします。
(ア) 個人参加申込書へ記入→提出先：自県の体育部長へ
(イ) 次ページの託児申込書へ記入→提出先：実行委員会宛にFAX
6. 申込締切 2025年4月25日（金）
7. お願い ※必ずお読みください。
 - ミルク、おむつ、飲み物、昼食、おやつ（軽食）等は各自ご用意ください。
 - 昼食は託児スタッフとともに食べます。
 - 託児を15時以降まで申込される場合は、おやつ準備をお願いします。
 - 着替え等の持ち物にはすべて名前をご記入ください。
 - アレルギーをお持ちのお子様については、必ず事前にお伝えください。
 - その他、確認事項がありましたら実行委員会担当より個別にご連絡いたします。
 - 健康状態によっては、当日お子様を預かれない場合がございます。
8. 受付場所 託児会場まで直接お越しください。
9. キャンセルについて
 - (ア) 託児をキャンセルする場合は、実行委員会へご連絡ください。
 - (イ) 申込後のキャンセルについてはご返金いたしかねますので、ご了承ください。

第36回東海聴覚障害者体育大会 託児申込書

提出先(FAX)：050-3172-7553

申込締切日：4月25日(金) 厳守

◎保護者

所属協会	県聴覚障害者協会	参加競技	競技
ふりがな	男 ・ 女		
保護者名	ろう者 ・ きこえる人		
FAX番号	()	—	
携帯アドレス	@		
託児希望日	希望日に「レ」を記入ください。	託児料金	希望
	<input type="checkbox"/> 6/7 (土) 9時30分～18時	3,000円/1人	人
	<input type="checkbox"/> 6/8 (日) 8時30分～16時	3,000円/1人	人

◎こども (1)

ふりがな	男 ・ 女		
こども氏名	ろう者 ・ きこえる人		
年月日	年 月 日生まれ (歳 ヶ月)	学生：	
事前確認事項	■ おむつをしているか？ (はい ・ いいえ)		
	■ 排泄は一人で出来るか？ (できる ・ 介助が必要 ・ できない)		
	■ アレルギーはあるか？ (ある ・ ない)		
	■ 上記で「ある」と答えた方は、具体的にご記入ください。		
	■ その他伝えておきたいことがあればご記入ください。(投薬時間、性格、愛称、好みなど)		

◎こども (2)

ふりがな	男 ・ 女		
こども氏名	ろう者 ・ きこえる人		
年月日	年 月 日生まれ (歳 ヶ月)	学生：	
事前確認事項	■ おむつをしているか？ (はい ・ いいえ)		
	■ 排泄は一人で出来るか？ (できる ・ 介助が必要 ・ できない)		
	■ アレルギーはあるか？ (ある ・ ない)		
	■ 上記で「ある」と答えた方は、具体的にご記入ください。		
	■ その他伝えておきたいことがあればご記入ください。(投薬時間、性格、愛称、好みなど)		

※子どもが3人以上の場合は、コピーしてご記入ください。

2025年 月 日

東海聴覚障害者連盟体育部長 殿

所属協会名 _____ 県聴覚障害者協会

県体育部長 _____ 印

選手登録変更届

下記の者は第36回東海聴覚障害者体育大会に出場できなくなりましたので、代理者に
変更したく、下記のとおり届け出ます。

欠場者

現在選手名 _____

競技種目名 _____ 競技

変更理由



代理出場者

代理選手名 _____

年 齢 _____ 歳

背番号 _____

ポジション _____

以 上

【提出先】

6月7日（土）9時00分開始の監督・主将会議に、監督または主将が提出すること。
その際、参加費を実行委員会に支払うこと。

【様式2】東海聴覚障害者体育大会監督・主将会議代理届

2025年 月 日

東海聴覚障害者連盟体育部長 殿

所属協会名 _____ 県聴覚障害者協会

県体育部長 _____ 印

競技種目名 _____ 競技

チーム名 _____

監督氏名 _____ 印

主将氏名 _____ 印

監督・主将会議代理届

私儀都合により、

第36回東海聴覚障害者体育大会 _____ 競技の監督・主将会議を

欠席いたします。代理として下記の者が出席いたします。

代理人名 _____

代理人名 _____

以上

【提出先】

6月7日（土）9時00分開始の監督・主将会議に、代理人が提出すること。

【様式3】東海聴覚障害者体育大会選手登録追加届

2025年 月 日

東海聴覚障害者連盟体育部長 殿

所属協会名 _____ 県聴覚障害者協会

県体育部長 _____ 印

選手登録追加届

第36回東海聴覚障害者体育大会 _____ 競技に

下記の者の出場を追加いたしたく、届け出ます。

追加出場者

ふりがな

氏名 _____

性別 _____

男 ・ 女

年齢 _____

歳

背番号 _____

以上

【提出先】

5月17日（土）までに、実行委員会へ提出すること。
その際、参加費を実行委員会に支払うこと。

2025年 月 日

東海聴覚障害者連盟体育部長 殿

所属協会名 _____ 県聴覚障害者協会

県体育部長 _____ 印

ダブルス組合せ同意書

わたしは、第36回東海聴覚障害者体育大会 _____ 競技の
ダブルス戦に、下記選手と組み合わせることを届け出ます。

1. 出場するダブルス種目（どれかを○で囲むこと）

① () 男子ダブルス戦

② () 女子ダブルス戦

③ () 混合ダブルス戦

2. 組み合う選手氏名

①氏名 _____ (男 ・ 女)

②所属協会 _____ 県聴覚障害者協会

以 上

【提出先】

4月21日（月）までに、所属協会体育部長へ提出すること。

卓球競技実施要項

1. 競技種目

- 団体戦 男子団体・女子団体
- 個人戦 男子シングルス（一般の部・シニアの部）
女子シングルス（一般の部・シニアの部）
- ダブルス戦 男子ダブルス・女子ダブルス・混合ダブルス（一般の部）

2. 競技規則

大会開催年度の（公財）日本卓球協会ルール及び本大会申し合わせ事項による。

3. チーム編成

男女とも、監督1名、選手3～5名を登録することができる。

4. 出場資格

- ①団体戦は、男女とも1加盟団体1チームとする。（なお、人数によっては3チームまで可とする。）
- ②個人戦
 - (ア) 男子シングルス戦：一般の部とシニアの部のいずれかに出場するものとする。一般の部に年齢制限はないが、シニアの部は40歳以上（開催年度の4月1日時点）の希望者とする。但し、前回大会の一般の部で優勝した者は出場不可。
 - (イ) 女子シングルス戦：一般の部とシニアの部のいずれかに出場するものとする。一般の部に年齢制限はないが、シニアの部は40歳以上（開催年度の4月1日時点）の希望者とする。但し、前回大会の一般の部で優勝した者は出場不可。
- ③ダブルス戦：一般の部のみ。

5. 競技方法

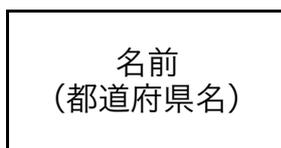
- ①参加数により以下の方法で行う。但し、参加人数の状況により競技方法を変更することができる。
- ②各種目とも、トーナメント戦とする。但し、会場や時間などの都合により状況によってはリーグ戦になることもある。
- ③リーグ戦の順位決定は勝者2点、敗者1点、棄権0点で得点計算をして決定する。（現行日本卓球ルールによる。）
- ④勝敗の決定は、各11点5ゲームマッチ（3ゲーム先取で勝ち）とする。
- ⑤団体戦は男女とも世界選手権の団体戦方式とし、3名のシングルスによって試合を行い、男女とも3点先取とする。

A	B	C	A	B
X	Y	Z	Y	X

6. 申し合わせ事項

- ①ラケット両面は、片方は黒、片方は他方の黒やボールの色とはっきり区別できる明るい色とする。
- ②シングルス競技者の半袖シャツ、ショーツ、スカートはJ T T Aの公認マーク付きのものを使用する。
- ③半袖シャツは団体戦やダブルス戦の場合、すべての試合において、チーム又はパートナーは同一の柄の半袖シャツ着用とすること。ショーツに団体戦は同系、ダブルス戦は同色であればよいとする。

④ゼッケンは、J T T A公認のゼッケンか、下図の様式の通り作成し、背部に着用すること。



縦21センチまで×横28センチまで

- ⑤会場及び時間の場合、または参加チーム及び選手が多いあるいは少ない場合、試合方式を変更することがある。(場合によっては中止することもある。)
- ⑥試合中のアドバイスについてはアドバイザー1名のみベンチに入れる。(アドバイザーは競技者と共にベンチに入れること。)
- ⑦召集は2回までコールする。2回のコールで指定されたコートに入らない場合は棄権になる場合がある。

7. 使用球

ボールは(公財)日本卓球協会使用指定球でJ T T A公認の40ミリボールを使用する。(使用球のメーカーは主管協会が決めるものとする。色はホワイトボールとする。なお、使用球のメーカーはニッタク、T S P、バタフライを指す。)

8. 組み合わせ方法

- ①団体戦の組み合わせは、監督・主将会議において抽選のうえ決定する。
- ②個人戦の組み合わせは、参加申し込み締め切り後、実行委員会において審判長立会いのもとで代理抽選により決定する。
- ③シードは下記の通りとする。シード並びは現行日本卓球ルールに従うこと。
 - (ア) 男女団体戦・・・前回準優勝まで
 - (イ) 男女個人戦・・・前回四位まで
 - (ウ) 男女混合ダブルス・・・前回四位まで(但しパートナーの変更は不可)
- ④当日の選手変更は認めない。

9. 表彰

- ①団体戦は優勝チームに優勝杯(持ち回り)・賞状・楯を、二位・三位チームには賞状・楯を授与する。
- ②個人戦とダブルス戦は一位から三位まで賞状・楯を授与する。
- ③種目ごとに競技終了後、表彰式を行う。

10. 注意事項

- ①競技の進行は、タイムテーブルによって行うので、各自の試合時間、およびコートをあらかじめ確認する。但し、試合の都合により、時間やコートを変更することがあるので、タイムテーブルよりも早く試合ができるように準備をする。
- ②団体戦のオーダーは、第1試合は監督・主将会議で定めた時間、第2試合以降は対戦チームが決定次第ただちに提出する。
- ③その他については、実行委員会または競技役員の指示に従う。

11. 本要項の改正

- | | |
|---------------------------|-------------|
| 一部改正(男子個人戦 一般の部・シニアの部) | 2019年3月7日 |
| 一部改正(女子個人戦 一般の部・シニアの部) | 2020年12月19日 |
| 一部改正(6. 申し合わせ事項①ラケット両面) | 2021年12月18日 |
| 一部改正(出場資格②個人戦(ア)(イ)の文章変更) | 2023年3月1日 |

バレーボール競技実施要項

1. 競技種目

バレーボール6人制競技（男子及び女子の2種目）とする。

2. 競技規則

大会開催年度の（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則及び本大会打ち合わせ事項による。ネットの高さは男子2.43m、女子2.24mとし、コート18×9mとする。

3. チーム編成

①男女ともチーム数の制限はない。ただし、全国ろうあ者体育大会に出場できるのは加盟団体単位すなわち各県の上位2チームまでとする。加盟団体単位でのチーム編成ができない場合は東海ブロックに限り、連合チームを編成することができる。

②1チームの編成は、監督、コーチ含むスタッフ4名。選手12名の計16名以内とする。

③監督、コーチ、又はスタッフが選手を兼務する場合はメンバー構成表に記載すること。

④選手12名の内、リベロプレイヤーは2名まで登録できる。リベロはキャプテンになれる。リベロは試合毎に変更できる。7名のチームのとき、一般のプレイヤーが負傷した場合、リベロが一般のプレイヤーになることができる。

4. 競技方法

①競技はトーナメント方式とする。ただし、参加チームが少ない場合は、リーグ方式とすることがあるが、監督・主将会議において最終決定する。

②勝敗は3セットマッチとする。

5. 使用球

使用球は（公財）日本バレーボール協会検定5号球（カラーボール）とする。

奇数年：男子（モルテン）、女子（ミカサ）

偶数年：男子（ミカサ）、女子（モルテン）

6. 競技服装など

①ゼッケンは1から20までの数字とする。やむを得ない場合は、1～99までとする。

②チーム名、キャプテンマーク及び背番号等のサイズは規定のものとする。

③リベロプレイヤーを採用する場合は、他の競技者と明確に区別できるユニフォームを着用すること。

④監督、コーチを含むスタッフは統一された服装を着用すること。

7. 組み合わせ方法

競技の組み合わせは、監督・主将会議において抽選のうえ決定する。

8. 注意事項

①試合開始前・セット間及び終了後の手順はプロトコールのとおりとする。

②試合開始は、特に時間の指定のあるものを除き、追い込み方式で行う。

③メンバー構成表に記載された選手のみ競技場に入場できる。

④スターティングラインアップシートは、プロトコール中に副審に提出すること。

⑤負傷の原因となるピン、指輪、かぶりもの、その他金属装身具などを身につけて競技してはならないが、自分の責任において眼鏡・補聴器を使用することができる。

⑥監督、コーチ、マネージャー章は規定のものを各チームで用意し、規定の位置に付けること。未着用の場合は、ベンチに入ることができない。

9. 本要項の改正

一部改正（使用球とマークの項目移動）2019年2月15日

一部改正（使用球とマークの項目移動）2020年12月19日

一部改正（チーム編成にかかわる項目変更）2024年3月9日

ボウリング競技実施要項

1. 競技種目

- ①団体戦：団体
- ②個人戦：男子個人・女子個人

2. 競技規則

大会開催年度のJB（（公財）全日本ボウリング協会）規則及び本大会申し合わせ事項による。

3. チーム編成

- ①団体戦は、各県より5チームまで編成できる。
- ②団体は1チームに4名（男女自由4名、補欠1名）がそれぞれ登録できる。
- ③個人戦は、各県より男女とも若干名を出場できる。

4. 競技方法

- ①団体戦は6ゲームとし、そのトータルピンにより、順位を決定する。
- ②個人戦予選は男女とも6ゲーム（前半3ゲーム、後半3ゲーム）を行う。男子はトータルピン上位12名が決勝進出、女子はトータルピン上位6名が決勝進出する。
- ③団体戦、個人戦ともアメリカン方式を採用、BOX移動を行う。
- ④予選・決勝とも、上位のタイスコアがある場合はJBルールを採用する。

5. 競技服装

- ①選手は必ず県名・氏名を背部に明記したユニフォームを着用する。
- ②団体戦は、同じユニフォームを着用する。

6. 注意事項

- ①スコアの確認ゲーム終了後、スコアカードに記載し、提出する際、次のことに注意する。
 - (ア) スコアカードに選手がサインする。
 - (イ) スコアキーパーのサインをもらう。（スコアキーパーが不在の場合は、同伴選手のサインをもらう）
 - (ウ) スコアの誤算が発見された場合は、選手の確認サインがあっても該当選手を呼び出し、訂正の承認をとり、確定する。但し、大会の進行上呼び出し後5分過ぎたら監督を呼び出し訂正する。
- ②ゲームスタートのホイッスルと同時に投球できる状態でなければ遅刻とし、棄権とみなす。
- ③その他
 - (ア) 競技中、応援者は選手との雑談を禁止する。
 - (イ) 競技中、ボウラースベンチ内およびコンコースでは喫煙・飲酒を禁止し、定められた喫煙所休憩所で行う。
 - (ウ) 競技中、出場選手と監督と役員以外はボウラース内への立ち入りを禁止する。
 - (エ) 投球のメンバーおよび順序は、各種目とも登録をもって変更できない。
 - (オ) 競技中、補聴器と携帯電話は禁止する。もし使用したまま投球した場合は失格とする。
 - (カ) 会場都合により進行上、変更する場合もある。

7. 本要項の改正

一部改正2019年2月15日

一部改正2020年12月19日

一部改正2025年3月9日 男女別団体戦→混合団体戦へ変更(競技種目①、チーム編成①・②、競技方法①)

ソフトボール競技実施要項

1. 競技種目
ソフトボール競技とする。但し、女子選手が投手を行う場合は女子用の投球距離を適用する。
2. 競技規則
大会開催年度の（公財）日本ソフトボール協会オフィシャル・ルール及び本大会申し合わせ事項による。
3. チーム編成
 - ① 1チームの編成は、監督・コーチ・スコアラー・マネージャーを含めて20名以内とする。
 - ② 女子選手の参加は可能とする。
 - ③ 監督またはコーチ・スコアラー・マネージャーが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録（記名）されていなければ選手としては参加できない。
 - ④ 大会開催中に背番号のミスなどで選手名簿と一致しない選手は失格とする。
 - ⑤ 登録選手の変更または追加登録は、実行委員会が指定した期日までに届け出ること。それ以降は認めない。
4. 競技方法
 - ① 競技は、トーナメント戦方式によるものとする。但し、3チーム以下の場合は、リーグ戦方式によるものとする。
 - ② 試合は、7イニング制と時間制を併用し、どちらかが先に達した時点で試合終了とする。但し、2チーム以下の場合は、7イニング制とする。
 - ③ 1時間20分を越えたら新しいイニングに入らないものとする。但し、同点の場合はタイブレークを適用する。なお、タイブレークを2イニング実施しても勝敗がつかない場合、抽選により勝敗を決定する。
 - ④ 3回15点差、4回10点差、5回以降7点以上の差が生じた場合は、コールドゲームとする。但し、2チーム以下の場合は採用しない。
 - ⑤ 日没、降雨、その他プレーヤーが危機にさらされる恐れのある場合は、コールドゲームとする。
 - (ア) 4回あるいはそれ以上のイニングを終了するか、4回裏の後攻チームの攻撃中であっても、後攻チームが先攻チームより多くの得点をした場合は、コールドゲームとして試合は成立する。
 - (イ) なお、同点の場合は、抽選によって勝敗を決定する。
5. 使用球
（公財）日本ソフトボール協会公認3号ボールとし、ボールのメーカーについては、主管団体において決定する。今大会はナイガイメーカーとする。
6. 競技服装など
 - ① ユニフォームは、同一チームの選手は同色・同衣装に統一された品位のあるものを着用しなければならない。帽子は同一のものを使う。
 - ② アームスリーブ(腕の保護カード)を着用する場合は、アンダーシャツの着用と同様のルールを適用し、片腕または両腕にアンダーシャツと同色のものを着用しなければならない。
 - ③ 打者及び走者は両耳当付ヘルメットを着用しなければならない。コーチボックスでは、ヘルメットを着用しなければならない。
 - ④ 金属スパイクの使用は認めない。

7. 組み合わせ方法

- ①監督・主将会議において、組み合わせ抽選を行う。
- ②ジャンケンにて予備抽選を行い、その順番にて封筒を開封後、封筒内の順番にて本抽選とする。

8. 注意事項

- ①オーダー表の交換は試合開始予定時間の20分前に行う。審判員の立会いのもと、両チームの主将によって攻守順を決定する。用紙（5枚複写）は実行委員会で用意するので、事前に受領する。打順表の選手については、必ずフリガナを付けること。
- ②次打者は、次打者席内で待機しなければならない。なお、安全面を考慮し、打席にいる打者が右打者の場合は三塁側、左打者の場合は一塁側の次打者席で待機しなければならない。
- ③抗議はルール適用及びペナルティー適用の間違いに限り、監督だけが行うことができる。
- ④雨天の場合の連絡等について
 - (ア) 試合を中止する場合は、主催者および審判と両監督または主将によって、判断する。
 - (イ) 試合を中止する場合、あるいはグラウンドの状態によっては開始時間を遅らせて試合を行う場合があるため、審判からの最終決定の連絡には十分留意する。

9. その他

- ①試合開始予定時刻30分前までには会場へ集合する。なお、集合時間に遅れたチームは、原則として棄権したものとみなす。
- ②ベンチは、組み合わせ番号の若いチーム側を一塁側とする。
- ③シートノックは5分間とする。但し、天候・時間の状況等により中止または短縮する場合がある。ノッカーも選手と同様のユニフォームを着用のこと。

10. 本要項の改訂

- 一部改正 2019年2月15日
- 一部改正 2020年3月14日
- 一部改正 2021年1月13日
- 一部改正 2022年5月14日

硬式テニス競技実施要項

1. 競技種目
シングルス戦 男子シングルス・女子シングルス
ダブルス戦 男子ダブルス・女子ダブルス
2. 競技規則
大会開催年度の（公財）日本テニス協会の競技規則及び本大会申し合わせ事項による。
3. チーム編成
出場人数について、各県とも制限は設けない。
4. 競技方法
各種目とも、トーナメント方式によるものとする。但し、参加状況によっては、リーグ戦を行うことがある。
勝敗の決定は、1セットマッチ（6ゲームオール後7ポイントタイブレーク）とする。
但し、天候によって変更する可能性がある。
5. 使用球
JTA公認球を使用する。
試合終了後、その試合で使用したボールは、敗者に授与することとする。
6. 競技服装
競技服装はJTA競技規則によるテニスウェアを着用し、テニスシューズは競技コートに合ったものを各自用意する。
7. 組み合わせ方法
参加申し込み締め切り後、実行委員会において審判長立会いのもとで、代理抽選により決定する。
シングルスは男女とも前回四位まで、ダブルスは男女とも前回二位までをシードする。
当日の選手変更は認めない。
8. 注意事項
次ゲーム出場の選手は、割り当てられたコートの後方で待機する。試合開始に間に合わなかった場合は失格とする。
ウォーミングアップは、3分以内とする。試合の進行状況によってはサーブのみとする場合がある。
大会中の不時の負傷または病気については、応急手当の他は実行委員会で行わない。試合中にけいれん、肉離れが起こった場合、タイムを合図し、準備体操をして再びプレーすることができる。
雨天時は、小雨は決行とする。但し、荒天により競技方法の変更を余儀なくされることについては主催者と実行委員会と審判の三者において決定する。中止の場合は抽選もしくはミニゲームとするかどうかは実行委員と競技主任との協議で決定する。
補聴器着用は認めない。補聴器着用で試合に出た場合は失格とする。
9. 競技サインについて
ポイント
（ア）0（ラブ）親指と人指し指で0をつくる。
（イ）15（フィフティーン）1とし人指し指を1本を立てる。
（ウ）30（サーティーン）2とし人指し指と中指の2本を立てる。
（エ）40（フォーティー）3とし人差し指と中指と薬指の3本を立てる。
（オ）デュース両手を合わせる。
（カ）アドバンテージこぶしを握り、親指を水平にして、その得点プレーヤーに向ける。

コール

- (ア) 「アウト」「フォルト」または「ダブルフォルト」は片手を高く上げて示す。
- (イ) 「グッドボール」腕を伸ばし、手のひらを下に向け、腕より下に示す。両手でも可。
- (ウ) 「レット」は両手を肩より高く上げた後、片手の手を開き（ネットを意味する）、もう
いっぽうの手は握り（ボールを意味する）ネットに触れた様子を示す。そして、指を第一
サービスの時は2本立て第二サービスの時は1本立てる。
- (エ) 「ナットレディー」および「タイム」は両手で「T（ティー）」の形を示す。
- (オ) 「タイブレーク」は両コートに対して両手で「同点」の手話で示す。
- (カ) 「エンドの交替」は、両手を左右に伸ばし、それを左右に交差させる。

10. 本要項の改正

一部改正 2019年2月15日

一部改正 2022年12月17日

(シングルス戦決勝・三位決定戦3セットマッチ 1セット・混合ダブルス廃止)

グラウンド・ゴルフ競技実施要項

1. 競技種目
グラウンド・ゴルフ競技とする。
2. 競技規則
大会開催年度の（公財）日本グラウンド・ゴルフ協会公認によるものとする。
3. チーム編成
 - ①参加チームは、加盟団体単位とする。チーム制限はない。
 - ②監督は選手を兼ねることができる。
 - ③選手のうち、1名を指導員または選手代表者とし、選手は男女を問わない。
 - ④1チーム編成に監督（部長）1名、または指導員1名、団体戦出場選手4～5名とする。
 - ⑤選手の変更は今大会実施要項の規定による。但し、追加の申込は一切認めない。
4. 競技方法
 - ①競技は個人・団体戦とし、8ホール×3ラウンド（24ホール）ストロークマッチとする。競技人数によって、1コートか2コートにする。スタートホールは3ラウンドとも同じだが、ラウンド毎にコースを移動してプレーする。
A（赤）組：A（赤）⇒B（青）⇒A（赤）、B（青）組：B（青）⇒A（赤）⇒B（青）
 - ②打順は3ラウンド共、ローテーション方式とし、重複しないように順送りする。
 - ③スコアラーは選手に確認の上、スコアカードのすべての箇所に「算用数字」で記入し（0の場合も）ラウンド終了毎に、速やかに本部スコアカード回収担当に提出すること。原則として、過大申告は申告通りとする。
 - ④スコアラーはホールインワン達成者に、リボンを渡す。
 - ⑤ボールが他のホールに「トマリ」となった場合は、1打付加してホールポストに近づかないでクラブ1本分の距離内にボールを置き、次の打球を行うこと。ボールを打てない場合、その位置からホールポストに近づかないでクラブ1本分の距離内にボールを置き、1打付加して次の打球を行うこと。
 - ⑥競技の進行を早める為、ホールポストの約16センチ以内に近づいたボールは「お先に」の先行を行う。それ以外の「お先に」は同じ組の選手に同意を求めること。
 - ⑦ゲーム中の判定は選手自身が行う。判定が困難な場合は同伴者の同意を求める。なお、判定が困難な場合は審判に委ねる。
5. 用具等
 - ①グラウンド・ゴルフで用いるクラブ、ボール、マウス、手袋は「グラウンド・ゴルフルールブック」用具標準規則に定められているものを使用する。
 - ②競技試合中にマーカーの代わりに小銭は禁止とする。
6. 順位
 - ①個人戦の順位は、合計打数の少ないプレイヤーを上位とする。合計打数が同数の場合は、最少打数の多いプレイヤーを上位とする。これも同数の場合は、次の最少打数の多いプレイヤーを上位とする。以下同じ方法による。それでも同数となった場合は、主催者が事前に取り決めておいた方法による。
 - ②団体戦の順位は、チーム全員の合計打数の少ないチームを上位とする。合計打数が同数の場合は、チームの最少打数プレイヤーを比較し、少ないプレイヤーがいるチームを上位とする。これも同数である場合は、次の少数合計打数プレイヤーを比較する。以下、同じ方法による。全員が同数となった場合は、主催者が事前に取り決めておいた方法による。

7. 表彰

- ①表彰は、競技終了後の閉会式において以下を表彰する。
 - (ア) 団体戦の1位～3位チームに賞状、楯を授与する。
 - (イ) 個人戦男女別、1位～3位に賞状、楯を授与する。

8. 競技進行（予定）

第1日目（土）団体戦	第2日目（日）個人戦
13：00～ 始球式	9：00～ 9：50 1回戦
13：10～14：00 1回戦	9：50～10：40 2回戦
14：00～14：50 2回戦	10：40～11：30 3回戦
14：50～15：40 3回戦	11：45～12：00 閉会式・表彰

9. 注意事項

- ①本競技は、ルール・マナーを守って競技および行動しなければならない。
- ②競技場内では、指定場所以外一切喫煙のこと。
- ③雨天時
 - (ア) 当日試合を中止する場合、あるいはグラウンドの状態によっては時間を遅らせて試合を行う場合がある。実行委員会から各チームに最終決定を連絡するため十分に留意すること。

10. 本要項の改正

- 一部改正2019年2月15日
- 一部改正2020年3月14日（チーム編成⑥選手の年齢廃止）
- 一部改正2023年3月1日（チーム編成④の文章一部削除）